

参加費
無料

シンポジウム

ヤングケアラーのホンネと理解

～ 未来へつながる支援について考える ～

ここ数年で、ヤングケアラーについての知識は広がってきていますが、実際の支援については、戸惑うことがまだまだあるのではないのでしょうか。支援者側の思いで支援を展開するのではなく、まず、目の前にいる“その人”をどれだけ理解しているのかについて、いま一度立ち止まり、考えてみませんか。基調講演には、元ヤングケアラーの黒光さおりさんをお招きし、過去に出会った学校の先生との大切なエピソードなどを交え、当時のホンネを語っていただきます。

日常のさりげないかかわりこそが、目の前の“その人”の未来をつくるきっかけになることなど、明日からの実践のヒントをぜひお持ち帰りください。

みなさまのご来場をお待ちしています。

日時 令和7年2月1日(土) 13:30～16:30 (13:00開場)

場所 プレミアムホテル CABIN PRESIDENT大阪

〒530-0054 大阪府大阪市北区南森町1丁目3-19

第1部

13:40～ 基調講演

『ヤングケアラーだった私に先生がしてくれたこと』
黒光 さおり 氏

PROFILE

社会福祉士。公認心理師。元ヤングケアラー。14年間の生活保護ケースワーカーを経て、現在は、尼崎市、宝塚市の小中学校および兵庫県立湊川高等学校でスクールソーシャルワーカーとして勤務。小中学生・高校生のヤングケアラーを含む児童生徒への支援に従事している。尼崎ティーンズ応援ネットワークを立ち上げ、尼崎市内でヤングケアラー当事者会を主催。ヤングケアラー支援のあり方について、現場や当事者の思いを伝えるため、各地で講演活動を行っている。 (こども家庭庁のホームページより)



第2部

14:40～ パネルディスカッション

パネルディスカッションでは、学校や地域の中で、子どもたちが必要とする居場所やかかわりについて、それぞれの立場や専門領域の垣根を越えて、みなさんと一緒に考えたいと思います。

コーディネーター

尾上 浩美 氏 (社会福祉士、SSW)

パネリスト

黒光 さおり 氏

大野 順之 氏

(大阪市立友洲中学校 教頭)

水流添 綾 氏

(一般社団法人こもれび 代表理事)

お問い合わせ

一般社団法人 こもれび

大阪市西区南堀江3丁目11-22 HORIE JNSビル6階

TEL : 06-4394-8697 URL : <http://www.kmrb.jp>

お申込方法

右記の
QRコードより

